

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 8 月 7 日 (火) 午後 3 時～ 5 時		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、前川正治委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 第 2 2 期企画実行委員委嘱状の伝達及び自己紹介</p> <p>2 公民館運営審議会の報告 (7 月 2 7 日開催)</p> <p>3 平成 2 4 年度各講座の担当について</p> <p>4 各講座の報告と計画          [報告] 成人学校「植物観察」、成人学校「アコースティック・ギター入門講座」          [計画]、スポーツ祭東京 2 0 1 3 啓発事業「親子でバスケットボール体験」、高齢者学級「けやき学級」、成人学校「初めての太極拳」、音楽鑑賞のつどい</p> <p>5 その他 国際交流イベント「初釜」</p> <p>次回の日程          平成 2 4 年 9 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 第22期企画実行委員委嘱状の伝達及び自己紹介

委嘱状の伝達後、3期目の前川正治さん、2期目の柿原朋子さんと小宮山とみ子さんからは、第21期の経験を踏まえ楽しみながら頑張っていきますと力強いお話と新任の本多証明さんからは勤めていた頃は、年260日位は海外を含め出張していた経験を生かしてみたい、同じく新任の森廣美さんからは、公民館講座への参加は貫井南分館だけでなく、他館のアウトドア系の講座にも参加していたことから他館の企画実行委員の方とも話をして公民館活動には興味をもっていたとのお話があった。

### 2 公民館運営審議会の報告（開催日7月27日）

#### (1) 報告事項

##### ア 都公連委員部会運営委員会、研修会について

7月15日（日）に国立市公民館地下ホールにて行われた第1回研修会「改めて公民館と公民館運営審議会の意義を考える」萩原健次郎氏（駒澤大学）の報告記録が提示された。

##### イ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「植物観察『八ヶ岳高原の羽衣池・美し森付近』及び成人学校「アコースティック・ギター入門講座」を提出。質疑なし。但し、本館の子どもの人権講座「子どもの目でみつめる～変わる社会、あすの小金井～」について、応募が129人と多かったが、保育数の関係でこれ以上は断りしたことの報告があった。多かった理由として子どもの制度的なものが変わることとサークルのネットワークが進んできたことを挙げていた。また、今回は初めて参加する方が多かったとのことであった。また、この講座で内閣府職員による「子ども・子育て新システムの現段階」では、事務局が良く講師を招聘していただいたとの意見が出された。東センターまつりについては、近隣の商店街との協力体制が保持されていることからまつりがとても盛り上がっていたとの意見と、チラシのポスティングを1,000枚行ったことが効果をだしていることについて他館においても検討の余地があるのではという意見が出された。

##### ウ その他

- ① 生涯学習支援センターのたたき台を11月の三者合同会議で公運審からも案を提出するため、月に一度の打合せをもつ。三者では各会から2名位の委員を選出し、検討委員会を立ち上げる予定。
- ② 期中の懸案事項等を時期の委員へ引継ぎを行う。
- ③ 委員が町田市生涯学習センターは行ったときの話の中で、利用を有料化したところ6%の減がみられた。町田市生涯学習センターは、従前の公民館機能を残しており、都公連へも引き続き加入するという。
- ④ 障害者青年学級「みんなの会」に参加した委員から、参加メンバーは年々増

加しているが、ボランティアが高齢化してきていることの報告があった。

## (2) 審議事項

### ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、スポーツ祭東京2013啓発事業「親子でバスケットボール体験」、成人学校「初めての太極拳」を提出、質疑なし。本館の市民がつくる自主講座の講座一覧の説明が本館からされた。また、東分館の男女共同参画講座「女のDIY講座」ではタイトルのDIYが分かりにくいとの指摘があった。

### イ 青少年の科学の祭典について

具体的な内容として、糸電話、篠竹笛、ピンホールカメラ、玩具の舟遊びを行うことと、これからのスケジュールについて話し合われた。

### ウ その他

第22期企画実行委員委嘱状の伝達は、8月7日に企画実行委員の会議の中で行われる。貫井南分館は5人であるが、今後、追加募集は可能であることを確認した。月刊こうみんかんでも9・10月号で紹介する。

次回の日程 平成24年9月21日（金）午後1時30分から公民館本館

## 3 平成24年度各講座の担当について

平成24年度の講座一覧に担当していただく企画実行委員を配置した。今後、講座を行っていく過程で何かあればご意見をいただきながら修正していくこととする。また、担当を決めたがメンバーの追加及び変更が生じた場合にも協議しながら行っていくことを確認した。今年度の講座はほぼ内容が決定しているが、予算編成時期を迎えるにあたって、けやき学級の野外学習等早い時期に打合せを行う。

## 4 各講座の報告と計画

### 【報告】

#### ○成人学校「植物観察」

現地は前日に雨が降ったことから川の水が多かったことと貫井南センターへの到着が午後6時になってしまったが、クリンソウの群生等見られたのが良かった。この講座は人気の講座で今回の応募が59人となった。今後も公民館貫井南分館を知っていただくためにも継続していく予定。また、今回、靴（トレッキングシューズ）のゴムの劣化で不具合を生じた方が出た。この経験からリスクへの対応も検討していくこととする。

#### ○成人学校「アコースティック・ギター入門講座」

今回で3回目となったこの講座、募集15人のところ31人の応募があった。中には小学生の保護者からの問い合わせと小学生の応募があった。講師と話し合い17人の受講生で始めた。例年2人位は途中で受講を断念してしまう方が出ているが、仕事の都合から中々出席ができなかった方もいたが今回は最後まで全員が頑張った。皆さんの感想も2か月間楽しかったという感想をいただいた。この講座、最終目的である発表会での弾き語りであるが、アコースティックギター入門講座という題か

ら歌うことを知らなかった方もいた。今後の課題として、応募対象と表題を講師とも相談しながら検討していくこととする。

## 【計 画】

### ○スポーツ祭東京2013啓発事業「親子でバスケットボール体験」

第四小学校及び前原小学校の対象学年にはチラシを配ったが応募状況が少ない。市バスケットボール連盟会長から紹介を受けたクラブチームの関係者に参加応援依頼をしている状況である。何とか8月10日（金）までに一定まとめていただき、その結果をもって指導していただける東京学芸大学バスケットボール監督と打ち合わせを行う予定。公民館の体制として、第四小学校へは午前8時30分に集合し、準備する。公民館からは、貫井南町東自治会と貫井坂下中組自治会からお借りした水分補給タンク、記念品、団扇、ゆりーとの着ぐるみ（生涯学習課スポーツ振興係）を庁用車で運ぶ。

### ○高齢者学級「けやき学級」

講座前半最終日の懇親会での、各班毎の講座についてのまとめたものと後半に行う班活動の行き先を確認した。講座では、各班のナンバー1は、野外学習「筑波宇宙センター」であった。また、8月20日（月）に野外学習「JAL航空機体整備場見学」の実踏行程の確認を行った。なお、後半10月24日・31日実施予定の野外学習「朝日新聞社東京本社見学」は見学の予約がとれなかったことから、「六義園と造幣局」へ変更することを確認した。

### ○成人学校「初めての太極拳」

既に講師とは打合せを行った。講師には基本の型を披露していただきながら、受講生も身体を動かして心身ともにリフレッシュしていただくことを目的としている。9月14日から全4回で毎週金曜日に行う予定。この講座には保育も付いており、若い世代の方の参加を期待している。定員25人とし応募多数の場合は抽選を行う。市報9月1日号掲載。

### ○音楽鑑賞のつどい

ピアノを中心としたグループに打診したところ、都合が合わなかった。そのため、アコースティック・ギター入門講座の受講生にバイオリン奏者がいたため、その方を通じて別の方に打診している。貫井南分館では毎年クリスマスコンサートと題して行っているため、今回の開催日は12月15日（土）を予定する。

## 5 その他

### ○国際交流イベント「初釜」

1月19日（土）の開催予定とする。昨年まで講師であった方にご不幸があったため、お弟子さん中心で行う予定。

次回の日程 9月4日（火）午前9時30分～ 学習室C